

6月8日号 金沢版「はまかぜ」



町内会に3台ある青色回転灯のパトロール車

件にのぼるという。『ポイントは町。隣近所で普段から声を掛けていれば、何かあつたときすぐに気がづける』と、細川警部補は地域のコミュニケーションの重要性を熱く語った。

その後 分かれ、一
民 警察 て。パトロ
旗を先頭
グッズを
防犯を訴
同町内
住民の防
く、通常
80名が協

犯意識が高
ハトロールは
お出掛け

なる。これからも防犯を通じて、地域のコミュニケーションを図つ

【取材協力】金沢
署 西富岡町内会

〔交番の日〕にあたる先月27日。西富岡町内会（富岡西5丁目・6丁目）では、金沢警察署や区地域振興課の協力のもと「金沢警察署との防犯の集い」が行われた。合同パトロールは昨年10月、今年2月に続き3回目だが集いは今回が初めて。

はじめに金沢警察署生活安全課・細川警部補より「防犯講話」として、ひつたくり・振り込め詐欺・空き巣についての予防対策の説明がなされた。今年に入つてから同地域でのひつたくりは14件、振り込め詐欺も被害が7件、未遂を含めると34

A photograph showing a group of approximately 20 people seated in rows of chairs, facing towards the front of a room. In the front, there is a whiteboard and a small green potted plant on a stand. The room has large windows on the right side and fluorescent lighting. The people appear to be adults of various ages, dressed in casual to semi-formal attire.

ついでの「お気軽
パトロール」や、
散歩ついでの「わ
んわんパトロール」
を含めると、約120
名もの目が地域に注がれ
てている。また、夜間
は青色回転灯を装備し
た車両2台が巡回にあ
る。その成果もあり、
空き巣被害は、今年度

A group of approximately ten people, including several young children, are standing in a row on a residential street. They are dressed in casual summer attire. Behind them is a two-story house with a light-colored exterior. A yellow banner hangs from a pole between the house and the group. The scene suggests a community gathering or a neighborhood event.

27日 交番の日

3台の青色回転灯パトロール車
西富岡町内会をパトロール



防犯講話を熱心に聞く住民たち



多くの人が防犯意識を持っている西宮岡町内会